

資源循環いばらき

一般社団法人茨城県産業資源循環協会

〒310-0852 水戸市笠原町 978 番 25

茨城県開発公社ビル 4階

TEL/029-301-7100 FAX/029-301-7103

<http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

【令和元年度第7回定時総会】が開催

令和元年5月28日(火)、ホテルレイクビュー水戸において、189名の参加により令和元年度第7回定時総会が盛大に開催され、新会長に古矢満氏が選任されました。



大塚副会長の司会進行により、大木副会長が開会を宣言し、深澤会長から挨拶がありました。続いて令和元年度表彰式が行われ、功労者3名、優良事業所5社、優良従事者8名が深澤会長から表彰状と記念品が授与されました。

引き続き、茨城県県民生活環境部松本次長、茨城県警察本部生活環境課小島課長からご挨拶を頂いた後議案審議が行われ、第1号議案平成30年度事業報告及び収支決算の承認、監査報告について、第2号議案役員の改選について審議され、異議なく原案どおり承認されました。

また、令和元年度事業計画及び収支予算について、平成30年度公益目的支出計画実施報告書について報告がありました。

総会終了後に開催した廃棄物適正処理懇談会では来賓を含む189名が集まり、終始和やかに懇談が交わされ、盛会のうちに閉会しました。

一般社団法人茨城県産業資源循環協会
会長 深澤 正勝 あいさつ



ただ今紹介いただきました、会長の深澤でございます。

第7回定時総会開催に先立ちまして一言ご挨拶申し上げます。

本日は、公務ご多忙にもかかわらず、茨城県県民生活環境部 松本次長様、廃棄物対策課 松浦課長様、茨城県警察本部生活安全部生活環境課 小島課長様をご来賓としてお迎えするとともに、会員皆様方のご出席を賜り、ここに第7回定時総会を開催できましたことは、誠に喜ばしく厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は、昭和63年に法人化をし、昨年7月には名称を茨城県産業資源循環協会に改めたところであります。

そして、本年は記念すべき協会設立30周年を迎えました。この間、会員の皆様のご協力と県当局のご指導を賜りましたことに対しまして、あらためて感謝を申し上げます。

この9月には、協会設立30周年記念式典を開催いたしますので、どうか大勢の皆様にご出席賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、本県においては大きな自然災害はなかったものの、7月には岡山県を中心とした大規模水害があり、現在も災害廃棄物の処理が継続して行われている状況にあります。

近年の地球温暖化の影響もあり、集中豪雨の発生は増える傾向にあり、災害がいつ発生してもおかしくない状況であります。

当協会としても、今年度に入り、改めて災害廃棄物処理への協力意向調査を実施いたしました。現在取りまとめ中ではありますが、約130社の会員の皆様のご協力が得られたところでもあります。2年前の調査に比べて2割

ほど協力会員が増えていることに感謝申し上げますとともに、引き続き、災害時の廃棄物処理への対応を宜しくお願いいたします。

このほか、協会活動として、研修会や不法投棄廃棄物ボランティア撤去事業、会員間の交流会などを実施し、多くの会員の方に御参加頂くこともできました。

このように、多くの事業を行うことができましたのも、ひとえに会員皆様のご協力の賜物と考えております。

こうした中、協会を取り巻く大きな課題を3点取り上げたいと思います。

まず、1点目は最終処分場を如何に確保するかということでもあります。

県内の最終処分場についてみると、管理型最終処分場は平成16年度以降1件も新規許可がなく、民間による設置は困難な状況にあります。一方、県関与公共処分場であるエコフロンティアかさまも、容量の6割ほど埋立が進んでおり、近い将来埋立容量に達してまいります。循環型社会にあっても、最終処分場は必要不可欠なものでありますが、その整備には相当の時間を要するものであるため、協会としても喫緊の課題である最終処分場の確保についての県要望を2月に実施したところであります。

こうした経緯を経て、県におかれましては、新たな産業廃棄物最終処分場の整備に関する基本方針を定め、そしてその方針に基づく最終処分場の整備可能地を検討するため、委員会を3月末に設置されました。

どうか一日も早く最終処分場が整備されますよう県をはじめとした関係者の皆様のご尽力を宜しくお願い申し上げます。

2点目は、廃プラスチックの処理への対応であります。ご案内のとおり、中国で廃プラスチックの輸入が実質禁止されて以来、国内における廃プラスチックの処理が滞っている状況が見られます。さらに、政府は廃プラスチックの海外への輸出を実質的に停止する方針を固めたとの報道もされております。

こうした中、先月末に国会議員からなる産業・資源循環議員連盟から環境大臣へ産業廃棄物の廃プラスチック処理についての緊急要望がなされました。産業廃棄物の廃プラスチ

ックの処理が逼迫している地域では、緊急避難として、市町村の焼却施設で産業廃棄物の廃プラスチックの受入れができるようにすることを求める要望であります。

このことを受け、環境省は、先週、産業廃棄物に該当する廃プラスチックを市町村が受け入れることを積極的に検討するよう求める主旨の文書を発出しております。

この文書は都道府県に対し出されたもので、市町村への周知を求めています。そのほか排出事業者に対しても分別処理の徹底や適正な対価の支払いを含めた適正処理の推進について、都道府県の指導を求める内容にもなっております。

ご案内のとおり、廃棄物は産業廃棄物と一般廃棄物に分かれ、処理責任も異なるわけではありますが、お互い協力できるところでは協力し合うことが求められる社会状況になってきていると感じているところです。

協会としても、県のご指導も仰ぎながら、必要な対応をしてまいりたいと考えております。

最後に、労働災害の防止であります。人手不足の中、業界の魅力向上、人材確保には安全の確保が原点でありますことから、労働災害を防止することが極めて重要であります。残念ながら、我々業界は、他の産業に比べ労働災害発生率が高い状況にあります。

このため、平成29年度から「労働災害防止計画」を策定し、KYT講習会やリスクアセスメント研修会を実施してまいりました。

今年度が目標年度であり、休業4日以上の死傷者数の2割削減と死亡者数をゼロにすることを目標に掲げておりますので、会員の皆様には率先して労働災害の防止に取り組まれることを改めてお願いするものです。

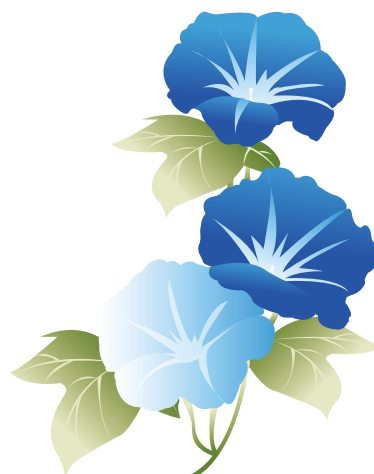
本日の総会では、第1号議案として平成30年度の事業報告及び収支決算報告の承認を、第2号議案として役員改選を、それぞれご審議いただくこととしております。

役員改選については、私事ではありますが、このたび会長職を辞することといたしました。会長職を4期8年、副会長職などを含め、通算で理事16年を務めさせていただきましたが、この間会員の皆様に支えられながら何とか職責を全うできましたことに対し、改めてお礼申し上げます。

今後は、議案のとおり体制に協会の運営を委ねてまいりたいと思っておりますので、十分にご審議を宜しくお願いいたします。

また、本日は、総会の議事に先立ちまして、産業廃棄物適正処理にご功労のあった方や事業所、優良従事者に対する表彰をさせていただきますので、皆様惜しめない祝福を送っていただければ幸いです。

最後に、協会に求められる社会的使命と責任を自覚のもと、当協会の発展・充実に努めてまいりますので、会員の皆様の一層のご協力をお願いいたしますとともに、あわせて本日、ご臨席頂きました、ご来賓の皆様、また会員の皆様方の益々のご繁栄とご健勝をご祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



茨城県県民生活環境部

松本 周一 次長 あいさつ



ただ今御紹介をいただきました茨城県県民生活環境部次長の松本でございます。

本日ここに、一般社団法人茨城県産業資源循環協会の定時総会がこのように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

また、ただいま表彰を受賞されました皆様誠におめでとうございませう。皆様方の日頃の御努力の成果が認められたものと、心からお祝い申し上げます。

さて、本県では、豊かな自然を守り、環境と調和した生活を送ることができる県を目指して各種施策を展開しているところでありますが、廃棄物対策は、地球温暖化対策や霞ヶ浦の水質浄化対策と並び、重要な課題となっております。

深澤会長様をはじめ、関係者の皆様方におかれましては、本県の廃棄物行政の推進につきまして、日頃より多大な御支援をいただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

協会の皆様には、日頃からボランティアU・D、監視員を引き受けていただくなど、不法投棄防止対策の推進に多大な御支援を賜っております。特に、昨年度の「不法投棄廃棄物ボランティア撤去事業」においては、多くの会員の皆様方の御協力により、県内の不法投棄物の撤去を行うことができました。厚く御礼申し上げます。

特に、本県における産業廃棄物の不法投棄に関しましては、協会の皆様方の大変な御尽力のお陰をもちまして、平成15年度をピークに減少傾向にあり、3年連続で100件を下回るようになりました。しかしながら、

年度末の未解決件数は500件程度と依然として多く、いまだ憂慮すべき状況が続いているといわざるを得ません。

これから、東京オリンピック・パラリンピックや、リニア中央新幹線の整備などを控え、大量の産業廃棄物の発生や、不法投棄件数の増加が懸念されております。

本県では、不法投棄の監視や取締りを一層強化し、不法投棄の撲滅に力を注いでまいります。

また、本県における廃棄物の適正処理に係る課題といたしまして、最終処分場の確保がございませう。

県内の最終処分場の残余容量が減少傾向にある中、県公共関与最終処分場であります「エコフロンティアかさま」の埋立進捗率は、平成29年度末で約6割まで進んだ状況でありますので、県では、新たな最終処分場の整備のあり方について、検討を進めてまいりたいと考えております。

最後になりますが、県では、今後とも、持続可能な循環型社会の形成を目指して、我々行政と、県民、事業者、民間団体の皆様が連携して、取り組むよう努めてまいりたいと考えておりますので、皆様方におかれましては、何とぞ、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人茨城県産業資源循環協会の益々の御発展と、御参会の皆様方の御健勝、御活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございませう。

茨城県警察本部生活環境課
小島 芳幸 課長 あいさつ



ただ今御紹介をいただきました茨城県警察本部生活環境課長の小島でございます。

今日は茨城県産業資源循環協会の定時総会がこのように盛大に開催されましたことに心よりお慶び申し上げます。

協会の皆様には、平素から警察行政各般にわたり深いご理解とご協力を頂いておりますことに、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。また、栄えある表彰をお受けになりました皆様には、心よりお祝い申し上げます。

せっかくの機会でありますので県内の産業廃棄物事犯と主な犯罪発生状況について説明させて頂きたいと思っております。

平成30年中、県警が廃棄物処理法違反で検挙した事件は、135件145名で、前年比+59件56名の増加でありました。特に、悪質な事件の検挙事例としては、暴力団幹部らが、都内の複数のビル解体工事等から排出されたコンクリートがら、木くず、廃プラスチック類等を、広域かつ組織的に犯行に及んでいたもので、廃棄物処理法違反で10名を検挙しました。

環境問題では世界的な課題として社会の関心を集め、環境に対する県民の意識が高まる中、環境汚染の防止を図り、県民の生活環境を保全することは非常に重要なことでもあります。

近年は、資源の有効利用や再資源化の法整備が進み、循環型社会の実現に向かおうとする社会的の流れの中で、違法事業者は法の適用を免れ、より巧妙な手口により不法投棄を行っている現状であります。廃棄物は都市部において大量に発生する一方、不法投棄に適した場所は地方の山間部等であり、また、2020年はオリンピック・パラリンピック競技大会等の大型イベントが開催されることから、都市部からの道路交通網が発達した本県における不法投棄事案の増加が懸念されるところであります。不法投棄事案は、一度投棄された産業廃棄物を撤去し、その土地の原状回復を図ることは極めて困難で

あり、実現には多大な費用と労力を要してまいります。このため、早期発見・早期対応が非常に重要でありますので、警察としてもパトロールを強化するとともに、U. D. 監視員の皆様や、事業者の皆様からの情報に対しても機敏かつ能動的に対応し、被害拡大の防止と悪質行為者の一層の検挙に取り組んでまいります。更に、県をはじめ市町村や貴協会などの関係機関、団体との連携を一層強化し、被害の未然防止に努めますとともに、違法行為者に対しては、あらゆる法令を適用して厳正に対処してまいりたいと考えておりますので、今後とも更なるご支援とご協力をお願いいたします。

次に、県内の主な犯罪の発生状況について3点申し上げます。

一つ目は、自動車盗難事件であります。

本年4月末現在、460件発生しており、特徴としましては、つくば市や土浦市等の県南地域で248件(約54%)と多く発生し、被害が多い自動車としては、プリウス、ランドクルーザー、レクサス等で、約9割が車内にキーがない状態で被害に遭っておりますので、被害多い自動車を所有している方へ、警報器やハンドルロック等の複数の防犯対策をするよう声かけをお願いします。

二つ目は、ニセ電話詐欺事件であります。

本年4月末現在、96件発生し、その内オレオレ詐欺が61件(約63%)発生しております。具体的な手口としましては、金融機関職員等を装って「元号が変わったので、今までのキャッシュカードが使えなくなります」等と言って、キャッシュカードを騙し取り、暗証番号を聞き出し、ATMから現金が引き出される被害であります。このような電話があったら詐欺ですので、絶対にキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えないように注意して下さい。

三つ目は、住宅侵入窃盗事件であります。

気温が暑くなり、玄関や窓を開ける機会が多くなる時期であります。

窓の約4割、出入り口の約8割が無施錠の状態に侵入されておりますので、外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けるようにし、在宅中も鍵を掛ける習慣を付けて被害に遭わないようにお願いします。

これらの犯罪は、決して他人事ではなく、皆様の身近なところで発生している犯罪でありますので、どうぞ防犯意識を遭わないよう防犯対策をお願いします。

最後に茨城県産業資源循環協会の益々のご発展と、お集まりの皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和元年度表彰受賞者一覧

順不同



功労者表彰

- ・石田 幹治 百里開発(株)
- ・沼田 元良 (有)沼田グリーンサービス
- ・松本 誠 中央電気工業(株)



優良事業所表彰

- ・(株)白梅商事 ・S. E. A. (有)
- ・(有)鈴木運輸 ・(株)アダチ商会
- ・(有)神原商店



優良従事者表彰

- ・大高 勝利 (株)茨城県クリニック・クリーン協会
- ・吉成 英樹 (株)リサイクルパーク
- ・住谷 勝司 (株)リーテム
- ・岡村美津夫 (株)カツタ
- ・大内 美保 (株)サニックス
- ・小林 幸雄 鹿島北共同発電(株)
- ・飯塚 渡 (株)新栄商事
- ・山本 晃司 (有)関東実行センター

受賞者の皆様おめでとうございます。

改選後の役員体制

会 長	(株)フルヤ建商	古矢 満	
副会長	(有)沼田グリーンサービス	沼田 元良	(有)プライムクリエイト 大木 清実
	(株)エコイノベーション	小松 周作	(株)あおぞら 上甲 龍也
理 事	八幡砕石工業(株)	今田 英夫	百里開発(株) 石田 幹治
	(株)茨城県クリニック・クリーン協会	大高 勝利	新和企業(有) 三品 清一
	(有)大進エンジニアリング	大越 成巳	勝田環境(株) 七井 雄司
	(株)昭栄	石本 雄治	(株)潮来工機 大塚 善啓
	(株)つくばエンバィロメントソリューションズ	岡野 敏典	(株)やまたけ 山口 英幸
	高野工業(株)	高野 竜也	高橋商事(株) 藤枝 祥一
	黒沢産業(株)	黒澤 善弘	(株)カノヤ 鹿野谷雅人
常務理事兼事務局長	(一社)茨城県産業資源循環協会	西野 賢一	
監 事	前関東信越国税局	石川 勉	(株)日昇つくば 梶谷 吉伸
顧 問	日立セメント(株)	深澤 正勝	佐藤泉弁護士事務所 佐藤 泉

協会ニュース

(公社)全国産業資源循環連合会第9回定時総会を開催

令和元年6月13日(木)、東京都の明治記念館 曙の間で、公益社団法人全国産業資源循環連合会第9回定時総会が盛大に開催されました。当協会からは、表彰受賞者を含め21名が参加しました。

1. 定時総会

定時総会は、永井会長の挨拶のあと、総会次第に従い議事が進行しました。審議事項として、第1号議案平成30年度事業報告並びに平成30年度収支決算承認の件、平成30年度監査報告について審議され、原案のとおり承認されました。

議案の審議終了後、報告事項として令和元年度事業計画及び収支予算について事務局より報告されました。



2. 2019年度表彰

総会終了後、2019年度全産連表彰式が行われ、当協会から13名の方々が受賞されました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

地方功労者

- ・ 榎谷吉伸 (株)日昇つくば
- ・ 川嶋光貴 (有)つくば環境サービス

優良事業所

- ・ (株)フルヤ建商
- ##### 地方優良事業所
- ・ 足立建設(株)
 - ・ JX金属環境(株)
 - ・ 会津建設(株)
 - ・ (株)ヤマゲン つくば工場
 - ・ (有)城南興業

優良従事者

- ・ 小松崎晃造 根崎解体工事(株)
- ・ 木村勝行 (株)茨城県クリニック・クリーン協会
- ・ 豊田毅 日和サービス(株)
- ・ 遠藤実 (株)日高建材
- ・ 中村好徳 (有)明光産業



3. 講演会・懇親会

社会保険労務士で健康経営アドバイザー、玉上 信明 氏を講師に、『産業廃棄物処理業界における働き方改革』という演題で講演があり、終了後は別会場で懇親会が盛大に開催されました。



受賞後庭園にて記念写真

(一社)茨城県産業資源循環協会ロゴマークが決定

協会設立30周年を記念して、ロゴマークを作成することとし、協会の存在・イメージをわかりやすくアピールするため作品を募集したところ、229作品のご応募をいただきました。この度、受賞作品を決定しましたので発表いたします。また、採用作品は今後の協会の広報活動等、幅広く使用させていただく予定です。

最優秀賞（ロゴマーク採用作品）



池田 克也 様 [埼玉県]

〈コンセプト〉

茨城の「い」の文字をモチーフにして、産業資源の循環をイメージしてマークをデザインしました。

優秀賞（3作品）



森 次男 様 [三重県]



菅野 薫 様 [山形県]



茨城県産業資源循環協会

渡辺 康秀 様 [東京都]

協会からのお知らせ

1) 会員事業所の入・退会について

平成31年4月から令和元年6月30日までに、次の会員が入・退会の手続きをしておりますので宜しくお願い致します。

《 入会 》	【正会員】	・日鉱第一砕石(株)
	【賛助会員】	・(株)JEMS
《 退会 》	【賛助会員】	・(株)システムコピー販売

なお、協会ホームページでは、掲載を希望した会員のみ、検索システムに掲載しておりますので是非ご利用下さい。

2) 協会の動き

協会では実施・参加した事業を掲載しております。

4月	11日 13日 17日 18日 18~19日 19日 22日 23日 25日	青年部幹事会 県央支部総会 県南支部総会 県西支部総会 岩手青年部との交流会 県北支部総会 関東地域協議会 青年部関東ブロック幹事会 鹿行支部総会 正副会長会議 第1回理事会	6月	12日 13日 14日 18日 20日 22日	全産連青年部通常総会 全産連定時総会 正副会長会議 第3回理事会 県南支部ボランティアU.D.監視員パトロール 茨城県環境管理協会総会 青年部エコステーション運営
			7月	4日 8日 9日 16日 18日 18~19日 19日 23日 25日 26日 30日	ボランティア撤去打合せ 第1回広報調査研究委員会 第1回安全衛生委員会 環境行政説明会 第1回研修厚生委員会 特別管理責任者講習会 青年部全国大会 更新収運許可講習会 電子マニフェスト操作体験セミナー 土木部指定工場調査説明会 全産連事務局責任者会議 第1回適正処理委員会 第1回総務企画委員会 30周年記念事業推進委員会
5月	8日 15日 25日 28日 31日	政経懇話会 青年部第6回通常総会 神奈川青年部との交流会 協会第7回定時総会 第2回理事会 青年部関東ブロック通常総会			
6月	3日 4日 5~6日 12日	正副会長会議 特別管理責任者講習会 県北支部ゴミ散乱防止キャンペーン 新規収運許可講習会 神奈川県協会設立30周年記念式典			

3) 今後の主な予定 (8月~12月)

8月	1日	正副会長会議 第4回理事会 行政機関との意見交換会	10月	11日 31~1日	KYT研修会 関東地協事務担当者会議
9月	10日 11日 26日	電子マニフェスト導入実務研修会 青年部幹事会 協会設立30周年記念式典	11月	15日 22日 26日 27日	産廃と環境を考える全国大会 関東地域協議会 電子マニフェスト操作体験セミナー リスクアセスメント研修会
10月	2~3日 4日 9日 10日	新規収運許可講習会 更新収運許可講習会 産廃処理業者講習会 正副会長会議 第5回理事会	12月	5日 11日 12日 14日	正副会長会議 第6回理事会 更新収運許可講習会 特別管理責任者講習会 筑波山クリーンアップ大作戦

4) 協会ホームページお知らせ掲載内容（4月～6月）

詳しくは、協会ホームページをご覧ください。

- ・設備の高効率化改修支援事業の2次公募開始について
- ・令和2年度産業廃棄物処理助成事業の募集について
- ・2019年度「医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」について
- ・省エネルギー設備投資に係る利子補給金の公募開始について
- ・廃プラスチック類等に係る処理の円滑化について
- ・モーダルシフト等推進事業の募集開始について
- ・低炭素型廃棄物処理支援事業の公募開始及び説明会の開催について
- ・電動化対応トラック・バス導入加速事業の公募開始及び説明会の開催について
- ・低炭素型ディーゼルトラック普及加速事業の公募開始及び説明会の開催について
- ・先進対策の効率的実施による二酸化炭素排出量大幅削減設備補助事業に係る対象事業者の公募及び説明会の開催について
- ・省CO2型リサイクル等高度化設備導入の公募開始及び説明会の開催について
- ・設備の高効率化改修支援事業の公募開始及び説明会の開催について
- ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）における年月日の記載方法について
- ・連休前マニフェストのご注文について
- ・ゴールデンウィーク休業のお知らせ
- ・物流分野におけるCO2削減対策推進事業の公募開始及び公募説明会の開催について
- ・CO2削減ポテンシャル診断推進事業の公募について
- ・会員名簿検索機能について
- ・資源循環いばらき（平成31年4月号）の発行について
- ・平成31年度全国安全週間実施に伴う協力依頼について
- ・経営事項審査における防災協定締結について（再）
- ・2019年度講習会の受付が始まりました。

5) 販売図書のご紹介

（公社）全国産業資源循環連合会 最終処分部会では、処分場早期安定化分科会を設置し、最終処分場の維持管理に関する情報共有や課題解決に向けた検討を行ってまいりました。

分科会では最終処分場の適正な埋立処分を確保し、技術的・経済的リスクを低減するために、この度「産業廃棄物埋立処分委託契約書（様式）」を作成し、逐条解説とともにまとめた「産業廃棄物埋立処分委託契約書の手引」として発行いたしましたのでご紹介いたします。

1. 書籍名 : 産業廃棄物埋立処分委託契約書の手引
—埋立処分委託契約書（様式）とその解説—
2. 仕様 : A4版 79ページ
3. 販売価格 : 2,000円/部 税別

* 連合会が発行している「産業廃棄物処理委託契約書の手引」については、従来通りご使用いただけます。

賛助会員一覧

賛助会員(55社)

令和元年6月30日現在

株INE	☎03-5957-7293	株クレハ 生産本部樹脂加工事業所	☎0299-26-1181
あいおいニッセイ同和損害保険株茨城支店水戸第二支社	☎029-224-2367	郡司経営法務事務所	☎029-232-0778
旭化成建材株境工場	☎0280-87-5281	JSR株鹿島工場	☎0299-96-2510
アステラス製薬株つくば東光台事業場	☎029-847-8611	株JEMS	☎029-863-7215
株ADEKA 鹿島工場	☎0299-97-3363	新日鐵住金株鹿島製鐵所	☎0299-84-2912
株アニバーサリーカンパニー	☎029-231-7766	株センチュリーホーム	☎029-254-2661
株伊藤製鐵所 筑波工場	☎029-837-2111	損害保険ジャパン日本興亜株茨城支店日立支社	☎0294-23-3381
株イバラキ	☎0296-44-0757	株大紀アルミニウム工業所 結城工場	☎0296-32-3311
茨城県アスファルト合材協会	☎029-225-6244	ダイキン工業株鹿島製作所	☎0479-46-2441
(一社)茨城県環境管理協会	☎029-248-7431	高砂製紙株	☎0297-24-0611
(一社)茨城県経営者協会	☎029-221-5301	高橋行政書士法人	☎0280-22-1008
(一社)茨城県建設業協会	☎029-221-5126	株武井工業所	☎0299-24-5200
茨城県再生資源事業協同組合	☎0297-86-7966	株中央環境行政事務所	☎029-305-5322
茨城セキスイハイム株	☎029-226-3611	中央電力株	☎03-6277-8430
エア・ウォーター株ケミカル事業部鹿島工場	☎0299-84-3555	寺田行政書士事務所	☎029-864-3035
株エス・ディー・エス・バイオテックつくば研究所	☎029-847-0300	トーソー株	☎0297-52-2111
株MCエバテック つくば営業所	☎029-887-1017	株トランス・アイ	☎03-6903-4577
大橋行政書士事務所	☎029-306-8300	東日本コベルコ建機株茨城営業所	☎029-304-5501
花王株鹿島工場	☎0299-93-8321	日立建機株土浦工場	☎029-832-7275
鹿島石油株鹿島製油所	☎0299-97-3104	株日立産業制御ソリューションズ	☎0294-53-6115
鹿島都市開発株	☎0299-92-3555	株日立製作所 日立事業所	☎0294-21-1111
鹿島ポリマー株	☎0299-96-7261	平塚行政書士事務所	☎029-879-7648
株環境研究センター	☎029-839-5501	三井化学東セロ株茨城工場	☎0280-92-1562
株環境総合研究所 北関東支社	☎029-303-7581	三菱ケミカル株鹿島事業所	☎0299-96-1142
株関電工 茨城支店	☎029-387-2500	有)ミワ総合設計	☎029-305-3222
行政書士法人水戸総合事務所	☎029-251-3101	矢口事務所	☎029-862-2730
行政書士安事務所	☎029-226-0601	ユニマテック株	☎0293-42-2161
キューピー株五霞工場	☎0280-84-3111		

「いばらき食べきり協力店」の募集について

茨城県では、一般廃棄物の排出抑制と食品資源の有効利用を推進するため、「おいしく、残さず食べよう!!」を合い言葉とする『いばらき食べきり協力店』を募集しています。

登録いただいた店舗には、登録証とオリジナルステッカーを配布しますので、ぜひご応募ください。

[対象店舗] 飲食店・宿泊施設など。

[募集期間] 随時受け付けています。

[応募方法] 問い合わせ先のホームページから登録申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、郵送、FAX、Eメール、持参のいずれかにより提出してください。

[問合せ先] 茨城県県民生活環境部廃棄物対策課（県庁14階南側）
TEL：029-301-3020 FAX：029-301-3039

Eメール：haitai1@pref.ibaraki.lg.jp

ホームページ：<http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/haitai/kikaku/syokuhinrosu/syokuhinrosutabekirikyouryokuten.html>